

滋賀県建築組合 〔令和7年度〕 定期大会

開催日：令和 7年 5月 21日
会 場：「琵琶湖ホテル」
大津市浜町 2-40

SHIGA KENCHIKU 滋賀県建築組合

全国建設労働組合総連合



令和 7年 3月 1日
発行所
〒 520-0043
大津市中央3丁目3-29
滋賀県建築組合
発行責任者 教宣部
www.shigakenchiku.jp/

全建総連 第65回 定期大会

冒頭、中西委員長が挨拶「一〇〇万人国会請願署名の歴史的成果を背景に、現場で働く労働者の処遇改善につなげて行こう」と述べました。

大会では、経過、方針が確認されると共に「未来ビジョン2030」について議論、私たちの将来に向けた活動の方向性を示すものとなりました。

大会最終日、前副組長の大澤智満氏（八

全建総連定期大会が、一〇月二三〜二五日に神奈川県横浜市の「パシフィコ横浜」で開催され全国五〇県連・組合から一三五九人が参加しました。

新しい年を迎え、組合員の皆様にとりましてよき年となりますようご祈念申し上げますと共に、より一層のご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

さて、我が国の経済は緩やかではありますが回復しているとの事、その一方で現在もなお続くロシアのウクライナ侵攻やガザ地区を発端にした西南地区での紛争等世界の情



富田 忠夫 組合長

勢は不安定な状態が続いており、それに伴う物価の高騰は収まる事を知りません。食料やガソリン等のエネルギーの値上げや、資材の高止まりは私達の生活そのものを脅かしています。

また私達中小業者は、賃金が上がっているとの感覚には程遠く、高齢化や若年労働者の不足による建設・建築業者不足、加えてインボイス制度による事務仕事の増加や、本格化する「働き方改革」など課題は山積されています。

そのような中ではありますが四年ぶりに開催された大運動会や、定期大会・支部長研修会等方法を検討工夫しながら

「今年度を振り返って」
厳しい情勢の打開に、共に団結を



幡支部）が、全建総連の発展に寄与された功績を讃え表彰されました。

また、会場ホール中央に第四〇回全国技能競技大会金賞作品が展示されていました。

の開催、年二回の八がキ要請行動等々、支部長さんをはじめとして組合員皆様のご理解ご協力を賜りながら進める事が出来ました。また、昨年の元日に発生した能登半島地震の木造仮設住宅建設への出向にもご支援を賜り誠にありがとうございました。

滋賀県建築組合は、組合員皆様の支援組織として賃金確保・担い手育成・補助金の要請・各資格の習得・技術能力の促進を目指して、今年も精いっぱい邁進してまいります。今後とも引き続き滋賀県建築組合に対しまして、組合員皆様の御理解ご鞭撻の程宜しくお願いいたします。



四方転び踏み台 金賞作品



前副組長
大澤智満氏



災害復旧へ

息を合わせて造作

昨年元日に発生した地震により住宅被害は八万棟を超え全壊した住宅は八千棟にも及び、地域に甚大な被害をもたらしました。

滋賀建築から約四〇名の仲間が、四月五日からの一か月間輪島市南志見多目的グラウンド仮設団地に集結、一〇〇戸（27棟）の仕上げに向けて玄関スロープの製作や造作に取り組んでもらいました。

成宮剛さん（47）と富江弘志さん（53）は応急仮設木造住宅に携わり、全国の大工と一緒に仕事と交流ができたことは良いことだと話してくれました。

また、仕事の効率を上げるのに、現場に集まる見知らぬ仲間とのコミュニケーションを大事にし、積極的に挨拶や会話を交わして、お互いの息を合わせるような心がけたそうです。特に造作では大工の他に専門工事業者も現場への出

入りが活発になるため、声掛けによって協力的な関係をつくることは、事故や作業ミスを防ぐことにつながるのだから大切なことだといっています。南志見での作業を終えられた後、輪島市立鳳至小学校グラウンド仮設団地仕上げに係わってくれました。

皆さん口をそろえて、自分たちの大工としての経験を本場に困っている人に見える嬉しさ、これだけ多くの応急仮設住宅を全建総連の仲間と建てているという組織力の凄さを実感されたそうです。

◆「能登半島地震」における応急仮設木造住宅建設就労者約四〇名

◆「奥能登豪雨」における応急仮設住宅建設就労者

長浜支部 成宮剛組合員
令和七年一月一四日〜二二日
一月一〇日〜一八日

支部運営委員会及び

出張所長・実務担当者研修会開催

中建国保支部運営委員会・出張所長・実務担当者研修会が一〇月四日（金）明日都浜大津ふれあいプラザホールにて開催されました。各出張所長、実務担当者が、中建国保を取り巻く状況や被保険者証廃止後の対応等について、中建国保本部、事務局長及び担当者から説明を受けました。

また、組合員資格の管理について加入後定期的に確認を

行うことが求められており、「組合員の職種及び種別に関する調査」を実施いたしますので調査書の提出にご協力をお願いいたします。

研修会終了後、琵琶湖ホテルにて懇親会が行われ、長年にわたり出張所長として国保事業の発展に尽力された功績に対し奥田英和氏に中建国保理事長より表彰状が授与されました。



奥田英和 氏(右)



成宮 剛 氏 富江弘志 氏



仮設木造住宅



被害の様子

中建国保「グランドゴルフ大会」

今回で第五回目となる中建国保健康体力づくり教室グランドゴルフ大会を、十一月五日（金）「クレフィール湖東」にて開催しました。

秋晴れの下、本部役員を含む組合員四〇名が、県内屈指の難コース攻略に奮闘しました。ホールインワンを達成した組合員も何人かいて歓喜の声が上がっていました。

建設業は体力勝負の仕事であり、現場で身体は使っているものの運動ではありません。



日頃の運動不足解消に少しは役立ったのではないのでしょうか。

また、プレー終了後、成績発表、昼食懇親会となごやかな雰囲気での大会となりました。

第46回 大運動会（球技大会）

初めての『球技大会』！

令和六年九月七日（土）プロシードアリーナHISONSにて四年ぶりに滋賀県建築組合大運動会が開催されました。

コロナ禍後、一回目の大運動会ということもあり実施内容を大きく変更し、担当支部の彦根さんと青年部が協力し合い、無事当日を迎えることができました。

今回は、初めての室内開催。それにもない、いちからの競技変更。さまざまな課題と向き合い、青年部会を重ね、試行錯誤した結果、老若男女に知られていて楽しめるドッチボールに決まりました。チーム分けについても今年度より採用されて



いるブロック制を用いてブロック対抗にし、大津支部10名、南ブロック11名、東ブロック31名、八幡支部16名、甲賀ブロック27名、北ブロック52名彦根支部24名、執行部20名計8チーム、合計191名の参加者でした。

当日は想定を超える盛り上がりが見られ、全体としても成功裏に本事業が終了できました。企画立案、当日運営を担当した青年部としても大変満足のいくものでした。皆様のご協力に感謝申し上げます。



白熱した戦いの様子！

順位決定戦表

決勝戦	第三位決定戦
リ-ワ1 大津 5位	リ-ワ1 彦根 3位
リ-ワ2 北 4位	リ-ワ2 新 2位
第五位決定戦	第七位決定戦
リ-ワ3 東 6位	リ-ワ3 甲 7位
リ-ワ4 南 8位	リ-ワ4 八 9位



表彰式

『球技大会』の結果は左記のとおりです。

【優勝】 北ブロック
【準優勝】 大津ブロック
【三位】 彦根ブロック

優勝された北ブロックの皆様おめでとうございました。
（青年部長 木下友明）



成績発表！！



令和6年度から「支部ブロック構成」は下記のとおりとなっています。

大津支部	大津ブロック
草津支部	南ブロック
栗東支部	南ブロック
石部支部	南ブロック
信楽支部	甲賀ブロック
水口支部	甲賀ブロック
日野支部	東ブロック
八日市支部	東ブロック
八幡支部	八幡ブロック
愛知支部	北ブロック
彦根支部	北ブロック
坂田支部	北ブロック
東浅井支部	北ブロック
長浜支部	北ブロック
能登川支部	東ブロック
甲南支部	東ブロック
蒲生支部	東ブロック
土山支部	甲賀ブロック
甲西支部	南ブロック

令和6年度 予算要望ハガキ要請行動 結果表
～ご協力ありがとうございました～

協力支部	組織数(6月)	7月実施(枚)	組織数(10月)	11月実施(枚)	年合計(枚)	年比率(枚/人)
大津	691	1,930	696	1,896	3,826	2.8
草津	82	243	82	243	486	3.0
栗東	43	129	45	135	264	3.0
石部	31	93	31	90	183	3.0
信楽	36	96	36	102	198	2.8
水口	71	105	71	108	213	1.5
日野	90	258	89	235	493	2.8
八日市	94	228	95	222	450	2.4
八幡	351	763	356	774	1,537	2.2
愛知	32	87	31	93	180	2.9
彦根	235	380	241	260	640	1.3
坂田	53	161	52	152	313	3.0
東浅井	58	160	59	160	320	2.7
長浜	114	303	115	324	627	2.7
能登川	75	288	76	284	572	3.8
甲南	46	81	45	78	159	1.7
蒲生	50	149	49	151	300	3.0
土山	42	168	42	168	336	4.0
甲西	50	153	49	136	289	2.9
電気	66	56	66	44	100	0.8
合計	2,310	5,831	2,326	5,655	11,486	2.5

令和7年1月から 皆さんの職種や種別に関する調査を開始します



この調査は国から2～3年に1度以上の実施が求められている大切な調査です。ぜひご協力をお願いします！

調査時期

令和7年1月以降、順次皆様のご自宅へ調査票をお届けする予定です。調査票が届きましたら、早めの提出をお願いします。

1. 調査の対象者

令和6年11月末日現在、資格を有しているすべての組合員
※令和6年4月1日以降に新規で加入した方、7年7月31日までに後期高齢者医療制度へ移行する方は除きます。

2. 調査内容

提出していただく書類を紛失しないようご協力をお願いします！！

1

お住まいの住所

調査票に住所が印字されていますので、ご確認ください。住所が異なっている方は届け出てください。

2

建設業に従事しているか
職種や就労状況が分かる書類が必要です。

事業主・一人親方の方は、労災保険加入証明書、所得税の確定申告書のいずれか1点が必要です。雇用されている組合員（常用労働者等）は事業主から雇用証明を受けてください。

3

法人事業所等で働いている場合、健保適用除外の承認が行われているか

厚生年金保険料を納めている方は、日本年金機構から令和6年9月頃に事業所へ届く「健康保険・厚生年金被保険者標準報酬決定通知書」が必要です。

編集後記

教宣部 山田

新役員就任後、機関誌発行の引継を受けたものの、パソコン操作が苦手な家族の助けを受けなければ発行できなかった機関誌でした。また、役員の皆様には短期間の記事の依頼にも拘わらずご協力いただきこの場をお借りしてお礼申し上げます。ありがとうございました。

見出しや写真配置、内容等で納得のいく紙面構成にはなっていないかもしれませんが、今しばらくコツをつかむまでご迷惑をおかけいたします。前任者の偉大さやご苦労に改めて気付かされました。今後とも皆様方のご理解とご協力をお願い申し上げます。